

市政功労者表彰式典

10月3日(月)、市民いちごホールで令和4年度の市政功労者表彰式典が開催され、次の方々が表彰されました。(敬称略・順不同)

- ◇自治功労 区長10年 海老原悦郎
- ◇社会福祉功労 民生委員児童委員12年 榎原和子
- ◇介護福祉功労 介護認定審査会委員15年 塚田健一
- ◇消防功労 消防団員15年(副分団長) 飯野聡
- ◇消防功労 消防団員22年 佐藤裕二
- ◇消防功労 消防団員19年 入江一守
- ◇消防功労 消防団員18年 石川義信
- ◇交通安全功労 交通安全指導員15年 三浦正夫 森田愛子 菅谷洋子
- ◇学校教育功労 学校医24年 小菅綾子 渋谷聡 九嶋敦
- ◇学校教育功労 学校歯科医47年 小川照男
- ◇学校教育功労 学校歯科医36年 關謙一
- ◇学校教育功労 学校歯科医28年 木代宏
- ◇学校教育功労 学校薬剤師12年 川嶋美智子



表彰式典に出席された皆さま

- ◇社会教育功労 市民会館運営審議会委員24年 大瀧陽子
- ◇社会教育功労 少年指導員15年 和田紘一
- ◇社会教育功労 社会教育委員12年 西田澄子
- ◇社会教育功労 地域公民館長10年 小松英隆
- ◇社会体育功労 スポーツ推進委員30年 杉野礼子
- ◇篤志寄付功労 現金寄付 大根田幹夫
- ◇篤志寄付功労 水循環型ポータブル手洗いスタンド寄付 (株)大塚商会

いつまでもお元気で敬老祝

敬老の日に合わせ、今年度中に100歳を迎える方などに敬老祝い金が贈られました。石坂市長は9月20日(火)、承諾を得られた方々を訪問し、長寿を祝うとともに祝い金を手渡しました。お祝いを受けた仙波ツル子さん(右)は、「家族のおかげで毎日元気に過ごせています。デイサービスのお風呂や食事など、日々の生活を楽んでいます」と長寿の秘訣を話してくれました。



100歳を迎えた柳林の仙波ツル子さん(右)

全日本中学女子軟式野球大会で優勝 星野さん 全国制覇に貢献

8月18日(木)〜25日(木)に京都府で行われた第7回全日本中学女子軟式野球大会で星野来実さん(中村中)が所属する本県の選抜チーム「オール栃木」が初優勝しました。控え投手としてチームに貢献した星野さんは、9月30日(金)、石坂市長と面会し、その喜びを報告しました。また、「来年の連覇に向け、自分も成長して試合で活躍できるよう努力したい」と今後の抱負を話してくれました。



新産業団地の造成を開始

新たな産業団地の整備を進めている寺内地内において10月7日(金)、施工業者の主催による宅地造成工事の安全祈願祭が行われました。今後、令和5年度分譲開始を目指して工事が進められます。



花いっぱい運動コンクール

真岡市地域公民館連絡協議会が主催する「花いっぱい運動コンクール表彰式」が10月5日(水)、市民いちごホールで開催されました。今年度は64の地域公民館が参加し、16館が市長賞などを受賞しました。



古山(古山公民館) 長田(長田公民館) 旭町(五行川沿い) 赤羽上(赤羽上公民館) 高間木(高間木公民館) 西田井中央(西田井小前) 下清水(下清水公民館) 南中里(南中里公民館) 大沼(大沼公民館) 東郷団地(東郷団地内)

それいけ! まちびと

昭和21年に創業し、祖父の代から地域に密着してきた大瀧建設。社長を務める会社のほかに「真岡まちづくり株式会社」を創業した大瀧さんの実現したい未来とは? 地域おこし協力隊の栗村さんが取材しました。



家の近くに工場があり、小さいころから家族や地域の人たちが助け合う姿を見てきました。東日本大震災のときも、トマト農家のシャッターが停電で動かないと聞き、発電機を運んでシャッターを下げて回りました。寒さで数億円の損害が出るところだったと感謝されましたね。青年会議所での経験を生かし、平成27年にまちづくりを進める民間会社を設立。現在、市のプロジェクトにも参加し、学生らのアイデアを形にする手助けをしています。中学時代、何もせずカッコつけてるのがカッコいいと思っていた自分。今は「行動できる馬鹿」でありたいと思っています。さまざまな人に選ばれる真岡が理想ですね。農業の担い手不足も課題の一つ。縦割りの組織を越えた横の連携から解決策が生まれるはずですよ。



市HP